

不要なWi-Fiが窓から侵入しています

透明な電磁遮蔽フィルムで Wi-Fi環境を改善！

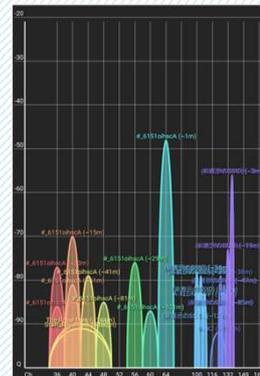
Wi-Fi環境が不安定な原因は？

Wi-Fi環境が不安定な原因は、
窓から侵入する近隣のWi-Fi回線かもしれません。

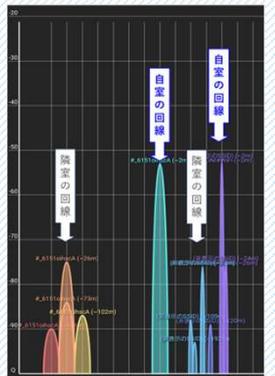
**不要な電波を窓ガラスで遮蔽すれば、
室内の不安定なWi-Fi環境を改善することができます。**

ただ外部からのWi-Fi回線は可能な限り遮蔽したい、
でも、スマートフォンまでつながりにくくなるのは困ります。
そのような場合は、30dB前後の電磁遮蔽性能が
好ましいそうです。

窓ガラス改修工事前の
Wi-Fi状況



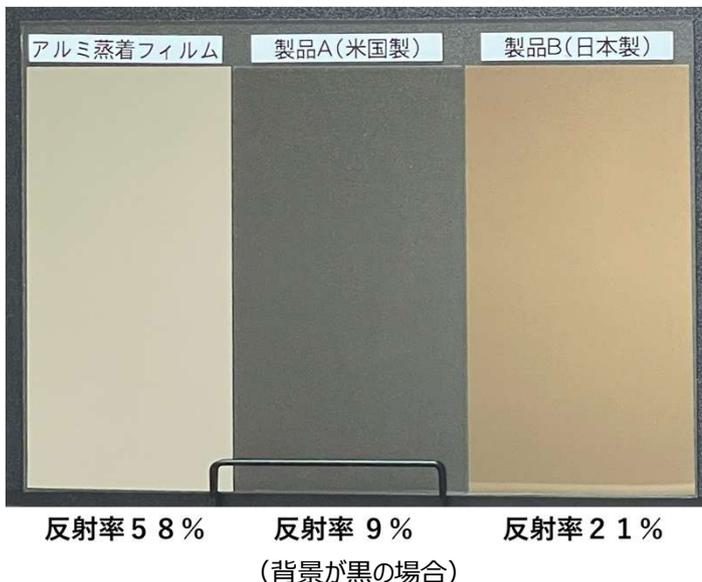
窓ガラス改修工事後の
Wi-Fi状況



都内オフィスビルの中間階にある事務所でのWi-Fi 5
(5 GHz) のチャンネルの利用状況。
改修工事前は見知らぬSSIDが多く検出されました。

30 dBの透明な電磁遮蔽フィルムで、窓をきれいに仕上げよう！

▼ 反射率が異なる3種類の電磁遮蔽フィルム



電磁遮蔽に都合が良いのが金属材料。
しかし、窓の採光も求めるのであれば、
別の物理法則を応用して透明にした
特別な透明電磁遮蔽フィルムで
改修工事をするのがおすすめです。

iPASTでは、お客様のお困りごとを解決するための、
事前の調査から、最適なお提案まで
一貫して行います。
遠慮なくお問い合わせ下さい。

遮熱対策

熱割れ対策

Wi-Fi対策

原因分析・改善提案から施工管理までワンストップでお任せください。

窓ガラス改修のよろず相談室

Wi-Fi環境の改善を考えると、様々な検討が必要です。

発信機の強度は充分かどうか、というハード面だけではなく、周囲から侵入する近隣のWi-Fi回線による混線にも注意が必要になります。また、壁や床など様々な箇所も課題になります。

ただ、電波が最も侵入しやすい箇所は窓ガラス。窓ガラスの改善が、Wi-Fi環境改善の第一歩。

お客様のご都合に合わせた総合的な改修プランをご提案いたします。

< ご相談の流れ >



ご提案から一貫の電磁遮蔽工事

ウインドフィルム施工での不具合の90%は、施工した職人の技術力で決まると言われます。

株式会社iPASTが行う窓用フィルムの施工は、私たちが直接厳選した熟練の専門工が行います。

また、仕上がり確認も私たちが直接行います。現地調査とご提案から施工管理までの一貫の施工工事。

だからこそ安心して、施工工事までお任せください。

< 施工工事までの流れ >

